

京支店 / 稱エナリ而シテ其論旨ハ大同小異
ニシテ其要領凡ノ如シ
今再ノ身議ノ動機ヲ尋ヌレバ荒木工務課長カ
横暴ニシテ常ニ吾々一壓迫ヲ加フルニテ其
々ハ卑ナル感情ニヨリ荒木課長ノ運藏ヲ好ム
スノニ非ス荒木ニシテ斯ノ如キ行為ハ今更ニ
アラズレテ年々重ナル久シク從テ吾々職工間ニ
於テス全氏排斥ノ聲ハ宿年ノ問題ナリト不然
ルニ今田之ヲ會社倒ニ要求セバ荒木ノ言行ハ
即ケ會社ノ言行ナリトテ絶對ニ吾々ノ要求ヲ
行ケリ諸君ニシテ荒木氏ノ言行ヲ會社ノ言行
ト思フ者アリヤ一部ハ會社ノ言行ナリトスん
又大部分ハ否ラズ殊ニ聞クカ如クシハ勝手口

ヨリ贈リ物ヲスル人ヲ特別ニ取扱フトノ説
リ又彼ハ工場内ニ駐シ生マシメ旧請負制ニ
復シ私腹ヲ肥サシメトスル計畫アリ斯クハ如キ
工務課長ヲ戴キハ絶對ニ好マズ絶對ニ結シテ
初志ノ貫徹ニ努ムル様切望ス云々

日本鉄工組合 西 部 清

今ハ最早議論スル必要アリ資本家ニハ警察或
ハ軍隊ト云フ武器アルニテ吾人労働者ニハ只困
結ト云フ武器一アルニテ或条件ヲ要求シ交渉
断絶トナル以上ハ抑不レラ要スハ其時注意シ
サボレバトテ給科ヲ與ハサルト云フ事ナレ吾
々ハ人間トシテ此世ニ生キントスハ資本家持
権階級ノ人ヲ憎マサル可カラズ現存ノ資本主